

学科名	学年	授業のタイトル (科目名)	
工業専門課程 デジタルクリエイター科	1	Webデザイン I	
授業の種類	授業担当者	実務経験	
<input checked="" type="checkbox"/> 講義 <input type="checkbox"/> 演習 <input checked="" type="checkbox"/> 実習	徳田 恭子	● 有 ○ 無	
[実務経歴]			
<p>制作会社、フリーランス、一般企業でのWEBサイトデザイン・構築・保守業務に20年弱従事 (Dreamweaver、Fireworks、Photoshop、Illustrator使用した、HTMLサイト / Wordpressの構築) 企業のマーケティング部でウェブディレクターを3年担当 求職者訓練ウェブデザインコースインストラクター3カ月×2回担当 専門学校にてウェブデザイン講師を4年担当</p>			
単位数 (授業の回数)	時間数	配当時期	必修・選択
2 単位 (30 回)	60 時間	<input type="checkbox"/> 前期 <input type="checkbox"/> 後期 <input checked="" type="checkbox"/> 通年	<input type="checkbox"/> 必修 <input checked="" type="checkbox"/> 選択
[授業の目的・ねらい]			
<p>近年、AIツールなどの進化により、手軽にデザインが作れるようになってきました。しかし、デザインの基礎知識がないと、AIの生成するデザインの良し悪しを判断することができません。また、デザインは特別なセンスや才能が必要と思われがちですが、デザインには適切な考え方や法則があり、これらを学習することで、誰でも一定のデザイン力を身につけることができます。本講座ではこのようなデザインの基本について実作業も行いながら学習します。</p>			
[授業全体の内容の概要]			
<ul style="list-style-type: none"> ・デザインの基礎について学習する ・Figmaの基本的な使い方を習得する 			
[授業終了時の達成課題(到達目標)]			
<p>色彩やレイアウトの基本を学び、作品作りに活かせるようになる。</p>			
[準備学習の具体的な内容]			
<p>毎授業ごとに復習の有無の確認を行い、講義・実習を進める。授業終了時には、講義内容の確認と次回の授業内容を説明し、復習・予習ができるようにする。また、長期休みの時は、課題を実施する。</p>			
[使用テキスト]	[単位認定の方法及び評価の基準]		
使用テキスト 『デザインが身につくweb&アプリデザイン入門講座 (500クリエイティブ)』 参考文献 必要に応じて授業の中で紹介する。	定期試験と出席日数の両方が次の規定に達した場合に認定する。 ・試験の点数は60点以上を合格点とする。 ・全出席日数の4分の3以上の出席が必要。 評価基準 定期試験80%、平常点 (出席、講義の参加度) 20%とする。		
[授業の日程と各回のテーマ・内容・授業方法]			
1回	デザインとは		
2回	身近なデザインを見てみよう		
3回	デザインの目的		
4回	ターゲットを考える		
5回	デザインの制作フロー		

6回	色々な種類のデザイナー
7回	グラフィックツール
8回	まとめと振り返り
9回	レイアウトとは
10回	視線の流れを考えよう
11回	グループごとにまとめよう
12回	きちんと揃えよう
13回	繰り返して統一感を出そう
14回	メリハリをつけよう
15回	まとめと振り返り
16回	色とは
17回	色の基本知識
18回	色の持つ印象
19回	色のトーン
20回	色の組み合わせを考えよう
21回	色に頼らないデザイン
22回	まとめと振り返り
23回	タイポグラフィ、書式、フォントの違い
24回	書体やフォントの選び方
25回	フォントの組み合わせ例
26回	文字サイズとジャンプ率
27回	文章を「見せる」テクニック
28回	写真のレイアウト・レタッチ
29回	イラストのタッチと印象
30回	まとめと振り返り